



## ◆新型コロナ関係

一日の新規感染者数は10万人前後を推移していますが、重症者が少ないことから、国はかねてから懸案の2類から5類への変更の検討に入りました。

5類になると扱いはインフルエンザと同じです。治療費の公費負担はなくなり、隔離や煩雑な届け出も不要となります。

若い人には無症状が多いことは、ワールドカップ観戦からの帰国者に不顕性感染が多いことや、国の報告からもわかります。重症化は高齢者に多いようで、当院に入院されている方の8人中3人が95歳以上です。5類に下げても、高齢者対応をどうするかが問題となりそうです。

## ◆サッカーワールドカップ

監督業で一番厳しいのは、サッカーの監督といわれているのがよく分かる今のワールドカップです。勝ったら持ち上げられ、まげるとバッシングの嵐。森安監督の心中は察することができないほどの痛みがあると思います。

ましてや、いまはSNSによる書き込みがすさまじく、否応でも目に入ってきます。ご家族の負担も推して知るべしで、よく辛抱されていると思っています。

個人プレーのテニス、役割分担が決まった野球、前にだけ進むラグビーとはサッカーは違います。

選手は360度どこに球を蹴っても、走ってもいいわけで、その方向性を明確に示すのがサッカーです。それだけ、サッカー監督は戦術能力が問われるのです。今夜ベスト8をかけてクロアチア戦があります。頑張れ日本、チャチャチャ！！



人生は  
踏み切る、割り切る、思い切る

## ◆今週の院長予定

12月5日	月	8:00法人会議、15:00ドクターズアテンション取材、17:30医局会
12月6日	火	9:00外来、14:00手術
12月7日	水	松江 国試対策講義、忘年会
12月8日	木	11:00神戸市保健所長来院、13:00来客、14:00手術、16:15神戸校運営会議
12月9日	金	9:00外来、14:00手術
12月10日	土	11:30松江校オープンキャンパスで挨拶、14:00介護の家往診

## ◆私の本棚

・施設長たいへんです、すぐ来てください！  
認知症「介護現場」の事件簿  
柴谷 匡哉 飛鳥新社

著者は大阪で特養、グループホーム、ケアハウスなど運営し、自身も介護の現場に立って仕事をしており実体験に基づいた内容。認知症の介護現場でおこっている様々な「事件」を具体的に分かりやすく解説されており、介護の現場を知らない人も、良く知っている人にも役立つ内容満載。



## 慈恵会グループの紹介⑫ 新須磨クリニック

2008年に新須磨病院から健診部門を独立させ開設した健診専門クリニックです。人間ドック、レディースドック、一般健診、婦人科健診など、幅広い健診メニューで対応しており、大手企業の健保組合や、官庁からの委託も受けています。

男性は富田院長のみで、婦人科健診も乳がん検診も女性医師で、スタッフもすべて女性で固めており、女性が受診しやすいクリニックと評判になっています。美容外科は昨年3月に廃止しました。

大容量の水素発生器を設置して、水素吸入をしながらのリラクゼーションルームのオープンに向けて準備を進めています。水素は最も強い抗酸化作用を有し、体にダメージを与える活性酸素を中和することで、リウマチ・パーキンソン・自己免疫疾患そしてがんにも治療効果があるといわれています。コロナ後の呼吸器症状にも有効といわれており、先日コロナ後肺炎で苦しんでいた当法人の職員が2度の吸入で劇的に症状が改善するのを見てその効果に驚きました。

神戸で一番  
親切で  
丁寧で  
優しい医療を

